TT ch = 0.07 /2	
研究課題名	敗血症患者において BMI が予後に与える影響および機序解明
研究期間	2025年 8月 29日 ~ 2028年 3月 31日
研究の対象	2015 年 4 月〜2023 年 3 月の間に日本 ICU 患者データベース
	(Japanese Intensive care PAtient Database: JIPAD)に登
	録されている方。また、2016年1月~2027年3月の間に広島
	大学病院救急集中治療科で敗血症のため入院され血液検体を提供
	していただいた方。
研究の目的・方法	研究目的: 敗血症において、BMI と予後との関連を明らかにするこ
	とです。
	研究の方法:日本 ICU 患者データベース内にあるデータ、研究対
	象者の診療録(カルテ)、先行研究 E2016-0447「臨床検体を用
	いた重症呼吸不全・敗血症の多角的病態解明および新規治療法開
	発」で取得した血液検体の解析データを使用して、BMI が予後に与
	える影響および機序を解明いたします。
研究に用いる試料・	情報:年齢、性別、BMI、既往歴、病歴、血液検査結果、プロテオ
情報の種類	ミクスデータ等
	情報の管理責任者:広島大学放射線医科学研究所
	放射線災害医療研究開発分野 助教 京道人
外部への試料・情報	ありません
の提供	
利用または提供を	2028年8月29日(本学における実施許可日)
開始する予定日	
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別
	できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。
研究組織	本学の研究責任者
	広島大学放射線医科学研究所 放射線災害医療研究開発分野
	助教 京道人
	既存情報の提供機関
	日本集中治療医学会 JIPAD ワーキンググループ 委員長 橋本悟
研究への利用を辞	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく
退する場合の連絡	はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませ
先・お問合せ先	んので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益
	が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文
	などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づく
	データを結果から取り除くことが出来ない場合があります。
	なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれ
	ません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学放射線医科学研究所 放射線災害医療研究開発分野

担当者:京 道人

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号:082-257-5456